
男性の82%以上が「下肢静脈瘤を知らない」との結果 一般の医師の間にも最新治療の情報が行き届いていない可能性

日本人の10人に1人は発症すると言われている下肢静脈瘤、 73%以上が「知らない」と回答

下肢静脈瘤の日帰り根治レーザー治療を提供している北青山Dクリニック（場所：東京都渋谷区／院長：阿保義久）では、日本人の10人に1人が発症の可能性がある下肢静脈瘤について専門の冊子を配るなどの啓蒙活動をしております。

当クリニックでは下肢静脈瘤の男性の患者さんと女性の患者さんの割合は、ほぼ半々であり、男女関係なく発症しやすい病気ながら、男性の足への健康意識が低いことに危機感を抱いています。

テルモ株式会社による足の健康調査によると、男性は82.8%が「下肢静脈瘤を知らない」、約9割が下肢静脈瘤治療に関連する弾性ストッキングについても「知らない」と答えています。

日常的な足の痛みに悩まされる「下肢静脈瘤」について尋ねたところ、女性の32.1%が「知っている」と回答しているのに対し、男性は2割以下（17.2%）。さらにその治療に関連のある「弾性ストッキング」について、男性の約9割（88.4%）が「知らない」と回答。女性に比べ足の健康への関心が低いことも、男性の患者さんの重症例が多いことの原因ではないかと考えています。

医師ですら、「下肢静脈瘤」の現在のスタンダードな治療について「知らない」、 誤った認識で、手術を希望する患者さんを阻むことも。

北青山Dクリニックでは、一般の方だけではなく、医師の間でも下肢静脈瘤の現在の治療方法について知らない方が多くおられることにも警鐘を鳴らしています。

先月、同クリニックでは88歳の女性が下肢静脈瘤の日帰り手術を希望されていましたが、手術直前でキャンセルのご連絡がありました。理由は「知り合いの医師から、危険な手術だと言われ、怖くなった」とのことでした。88歳と比較的高齢の女性でしたが、体力・精神面で全く問題なく、日帰りの下肢静脈瘤治療を問題なく受けていただけの方でした。

下肢静脈瘤治療は、約 50 年間もの長い間、負担の大きな麻酔と手術、そして術後 1 週間以上の入院が必要とされ、安易に治療に勧めなかった時代も確かにありました。しかし、今や、メスを入れない血管内治療が保険認可を受け広く普及しています。

さらにこの 10 年ほどで治療機器や治療法はさらに進化しており、ご高齢の方にも、体に優しく安全な治療を提供することが可能なのですが、一般の医師の方々にそうした情報が伝わっていない可能性があります。そのために、問題なく治療を受けることができ、長期間悩んでいたつらい症状から解放されるかもしれない方々が、治療に誘導されない、もしくは治療を中止させられているケースもあります。

北青山Dクリニックでは 10 分で終わる安全な下肢静脈瘤日帰りレーザー治療を考案。 手術後の休憩時間も含め、数時間で歩いて帰宅も可能。

下肢静脈瘤の初期症状は、むくみ、だるさ、つり等日常的な現象です。しかし、テルモ株式会社の調査では、足に「足のむくみ」「だるさ」など何らかの違和感のある人は 8 割以上（83.9%）となっているものの、症状があっても 84.6%もの人が「医師の診療は受けたことがない」と回答しており、病気の発症に気づかないまま放置して病状が進行しかねません。

下肢静脈瘤は、放置して自然に治るものではなく、確実に進行していきます。罹患している患者さんには肺梗塞の原因となる深部静脈血栓症の発症が多いという報告もあり、決して軽視できない点もあります。

現在、下肢静脈瘤の根治的治療は、手術時間は片脚 10 分前後で済み、治療後一時間ほどで帰宅できるため、日常生活を殆ど犠牲にすることなく短時間で安全に実施できます。

足に何らかの違和感を覚えた場合は、他医療機関で下肢静脈瘤について放置して良いと言われても、症状に悩まれる方は是非専門医を受診されることをお勧めします。

【北青山Dクリニック 阿保義久院長プロフィール】

1965年、青森県生まれ。東京大学医学部卒業後、東京大学医学部附属病院第一外科勤務。その後、虎ノ門病院で麻酔科として200例以上のメジャー手術の麻酔を担当。94年より三楽病院で胃ガン、大腸ガン、乳ガン、腹部大動脈瘤など、消化器・血管外科医として必要な手術を豊富に経験した。97年より東京大学医学部第一外科（腫瘍外科・血管外科）に戻り、大学病院の臨床・研究スタッフとして後輩達を指導。

2000年に北青山Dクリニックを設立。外科医としてのスキルを生かした日帰り手術ほか、質の高い医療サービスの提供に励んでいる。現在、年間1000例以上の下肢静脈瘤最先端レーザー治療を提供している。

著書：下肢静脈瘤治療（2015/6/1）



【クリニック概要】

医院名：北青山Dクリニック

住所：東京都渋谷区神宮前3-7-10 AKERA（アケラ）ビルB1

院長：阿保義久

TEL：03-5411-3555

URL：<http://www.varixlaser.com>

【問い合わせ】

広報担当：03-5411-8225

【アンケート調査 基本データ】

テルモ株式会社によるアンケート調査です。

調査手法：インターネット調査

調査地域：全国

対象者条件：30代～60代の一般の男女1,000名

調査実施期間：2015年8月7日～18日

【構成】

男性：489名

女性：511名

【男性】

30代：111名

40代：105名

50代：120名

60代：153名

【女性】

30代：130名

40代：137名

50代：107名

60代：137名